



CREST 「革新的反応」 研究成果報告会

参加費無料

日時

2026年 **3月17日** (火)
9:00~11:40 (受付開始:8:30~)

会場

日本大学 理工学部
船橋キャンパス
階段教室 2F 大教室

https://www.csj.jp/nenkai/98haru/data/map_jp.pdf

概要

CREST「革新的反応」の研究成果報告会を開催いたします。
2018年10月に立ち上がりました本領域は、電気や光等のエネルギーを積極的に利用する革新的反応技術を創出することに挑戦しています。

今回のシンポジウムでは、2020年度採択の4課題の研究成果に加えて、本領域の最新のトピックス2テーマを紹介いたします。
いずれも革新的な研究成果です。ぜひご参加ください。

定員

200名

お問合せ先

国立研究開発法人科学技術振興機構 戦略研究推進部
CREST「革新的反応」領域
E-mail: crest-reaction@jst.go.jp



お申し込みは
こちらから

※日本化学会春季年会に登録されていない方も
無料でご入場いただけます。
※定員に達しましたら締め切ります。

https://form2.jst.go.jp/s/cir_202603_entry

プログラム

9:00- 9:10

趣旨説明

柳 日馨 研究総括（大阪公大／台湾陽明交通大）

第一部 座長：安田 誠（阪大院工）

9:10-9:35

電気・光・磁場で誘導する革新的分子変換法の創成
垣内 史敏（慶大理工）

9:35-9:50

革新的グリコシル化反応の開発と有用配糖体の創製
高橋 大介（慶大理工）

9:50-10:15

時空間で精密制御した輻射場による表面反応プロセス
吉信 淳（東大物性研）

第二部 座長：垣内 史敏（慶大理工）

10:25-10:50

「ルイス酸-外部刺激」系によるイオン性中間体の活性化
安田 誠（阪大院工）

10:50-11:05

スピン操作に基づく革新的な光脱保護反応の開発
安倍 学（広島大先進理工）

11:05-11:30

アニオン制御材料を用いた二酸化炭素変換触媒系の構築
前田 和彦（科学大理）



お申し込みは
こちらから

※日本化学会春季年会に登録されていない方も
無料でご入場いただけます。

※定員に達しましたら締め切ります。

https://form2.jst.go.jp/s/cir_202603_entry